

読む人が楽しみ 書く人も楽しむ
とっておきの心の手帳
暑い毎日です。
元気な夏をお過ごし
下さい。

こちら情報部
yon.ichi.hachi.

創刊昭和55年5月5日
第507号
【通巻508号】

発行所
よんいちほち
418こちら情報部
〒418-0063
富士宮市若の宮町140(きうちんさつ内)
TEL (0544) 24-1515
E-mail: printkiuchi@space.ocn.ne.jp

次号は
9月5日の発行です。
発行数 9,500部

印刷所
株式会社 きうちんさつ

気になること ⑥ もの申す

参議院選の前、一週間はTVは選挙の話題でいっぱいだった。誰が当選するのか、その予想が中心だ。結果は予想通りになった。気になったのは、選挙演説の内容だ。具て性は無く、スローガンを主張しているだけだった。私達は何を根拠に投票していいのか、見えてこなかった。これでは選挙に行かない人が多くなるはずだ。誰に入れていい

のか、分かるはずもないからだろう。結果的には、富士宮市は48.06%と県下ではワースト二位だった。五割に満たない選挙が、どんな意味を持つのだろうか。組織を背景にした候補者が当選するのは当然だ。民主主義の日本でありながら、論戦は乏しかった。投票二日前、安倍晋三元首相が凶弾に倒れるという蛮行は、ある意味、暴力が、民主



岩本山より 如月ムーン

主義に楯突く行為だ。言論の自由を、もう一度、我々は考える必要があるということを教示していると考えても、良いのかも知れない。

今回の選挙と事件を見て、現在の日本の事情を考えてみてしまった。物価高、社会保障など、周囲には色色と困難な状況が見えている日本。国会議員たちは難局を乗り切るリーダーになって欲しいものだ。

望月 勝

マンスリーエッセイ 345 プロ意識

最近、テレビを見ていて非常に気になる事がある。それは本来喋りのプロであるはずのアナウンサーの滑舌の悪さである。我々夫婦には時々何を言ったのか分からない場面が頻繁に出現するようになってきた。最初は私達が年を取り、耳が悪くなったのが原因だと思ったが、若い知人も同じ事を言っていたので、年のせいだけではなさそうである。またニュースを聞いていても原稿を読む時、囁む事が非常に多くて嫌な気分になる。昔のアナウンサーは今のアナウンサー程囁む事などめったになかったし、滑舌はもともと良かったと記憶している。ある意味アナウンサーの質が落ちてきているのであろうか? 目くじらを立てる程の事ではない様に聞こえるかもしれないが、個人的には母国語である日本語をもっと大切に扱って欲しいと痛切に思う。どんな職業であれ、プロ意識は大切であると思うのだが?

角田 猛夫

静岡県立 朝霧野外活動センター

プラネタリウム一般開放

【1部】
21日はさそり座やいて座、夏の大三角などの夏星座を紹介。
28日はやぎ座やみずがめ座など秋星座を紹介いたします。

【2部】
夏の星座の1つ、英雄ヘラクレスの星座とヘラクレスとかかわりのある星座を神話と合わせて紹介します。

日時 21日(日)、28日(日)
1部 受付 13:00~
上映 13:15~14:00
2部 受付 15:00~
上映 15:15~16:15

定員 各回50人(※要予約)
料金 3歳から中学生200円/人
高校生以上400円/人

電話 0544-52-0321
メール asagiri@camping.or.jp
※詳細はHPより
<http://asagiri.camping.or.jp/>

田貫湖ふれあい自然塾

主催プログラムのご案内

◆いつでもできるプログラムのご案内
(開館から15:30まで受け付け)
探偵になって謎を解いたり、オリジナルの作品が作れちゃいます。

①たぬき湖などとき探偵事務所
②オリジナルマイバック作り
③木のペンダント作り
④ブンブンごま作り

随時実施中!

詳細・ご予約はTELにてお問合せ下さい。
TEL (0544) 54-5410

これらのプログラムはホームページ上でも見ることができます。こちらから
<http://www.tanuki-ko.gr.jp/tanukiko/special>

『本と子ども』②6 市民読書サポーター

『しずくのぼうけん』

ある保育園の年長さんのクラスで、『しずくのぼうけん』という絵本を読みました。バケツから飛び出した水のしずくが、ひとり旅に出るお話です。しずくは、ほこりで汚れて病院へ行き、日に照らされ空にのぼって雨になってまた地面におち、広い川を流れて水道管の中へ。蛇口を通過して洗濯機に飛び込んだしずくは、洗濯物と一緒に干されてまた蒸気になって部屋のすきまから出ていきます。

リズムのある文章と、ユーモラスな線画が子どもたちの想像力をかき立てます。凍ったしずくが岩を粉々にした場面では、子どもは「すごい!」と感心し、ストーブの前に干されたりと見ると、「とけちゃうよ!」と心配そう…。様々に変化するしずくと一緒に大冒険をした子どもたちは、ニコニコと満足そうな表情を見せてくれました。

水滴が擬人化されていて、「科学絵本」にも分類されますが、子どもたちは「しずくはどうなるの?」とお話の展開を素朴に楽しみます。四、五歳から小学校低学年の子どもたちに喜ばれます。

『しずくのぼうけん』
マリア・テリコフスカ
うちだりさき やく
ボフダン・ブレンコエ

マイ春夏秋冬[㊦] 気になる言葉遣い

ら抜き言葉については以前からも指摘されていますが、最近ではテレビタレントやアナウンサーまでが、気になる言葉づかいをしていて耳障りに感じます。例えば商品や食べ物に「やつ」と言ったり、食べる時に「喰う」と言ったりしています。言葉の選択については丁寧に慎重にしてほしいものです。上品ぶったり、専門的な学があるわけではありませんが言葉にはそれぞれ語源や意味と微妙なニュアンスがあります。自分の考えや流儀について話す時に「私的には」という使い方も気になります。「私的」と「私」とは少し意味合いが異なります。日常会話では「私としては」の方が自然に感じます。成人が会話のなかで「私のお母さんは」とか「お父さんは」という言い方も子供じみて自立心がないように感じます。身内に敬語を使うのも言葉のマナーとしても如何なものでしょうか。やはり「私の母は」「私の父は」と言う方が適切と思います。口うるさい老人になりました。表題の気になる言葉遣いとは逸脱しますが昨今の平和を乱す世の中の理不尽な動きには怒りを感じます。痩せても枯れても老骨に鞭打っても口うるさく大文句、大抗議をしなければと思っています。終戦記念日を前にして、ジョン・レノンとオノ・ヨーコの歌う War is Over if you want it の精神を忘れないようにしたいと心に言い聞かせています。(杉の木)

カンパニュラ

別名 フウリンソウ(風鈴草) ツリガネソウ(釣鐘草)
学名 Campanula medium



7月号で紹介したホタルブクロの仲間、南ヨーロッパに自生するキキョウ科ホタルブクロ属の仲間をメデウィムと呼びます。現在、園芸店でカンパニュラと呼ばれて売られているのはメデウィムの品種改良種です。我が国には明治時代の初期に渡来し、園芸種として栽培されています。草丈は30cmから1mくらい、初夏の頃から7月頃に小さな釣鐘型の花をたくさん付けます。学名のCampanulaはラテン語のcampana(小さな釣鐘の意味)が語源といわれています。和名も花の咲く姿を釣鐘や風

鈴に見立てたものです。花の色は白、ピンク、紫などがあります。原種では俯いて下向きに咲く姿が可憐ですが、園芸種は上向きに咲くように品種改良され、華やかさを身に付け、切り花用に使われることが多くなったようです。同じカンパニュラの仲間最近栽培されることが多い和名オトメキキョウ(通称ベルフラワー)も、鉢物として人気があるカンパニュラで、東ヨーロッパに自生する原種を園芸種として品種改良されたものです。

富士山の自然とのふれあい[㊦]

登録後の環境と観光

七月八日、ほんとに久しぶりで富士山宝永火口に行ってきました。当日は、曇り空で景色は余り見渡すことが出来ませんでした。実に素晴らしい山行でした。一週間後に二十四名の高齢者の団体を案内するための下見です。五合目レストランは放火で被災し建物は取り壊されていました。いつものように階段を登って環境省が設置しているトイレまで行くと、オンタデやイタドリがきれいに生育しています。道すがらにはフジハタザオの白い花が可憐に咲いています。ミヤマオトコヨモギ、イワツメクサ、コケモモの花、タイツリオウギ、イワオウギ、そしてベニバナイチヤクソウの貫緑のある株が迎えてくれました。火口に入るとムラサキモメンツルが花の準備をしています。いつものところに、フジアザミの株が待っていてくれました。樹林帯ではシラビソ、ダケカンバ、カラマツ、ナナカマドなどの樹木、タカネニガナ、ミヤマハンシヨウヅル、マイズルソウ、オダマキ、シロバナヘビイチゴ、ヤマホタルブクロなどの草本類が今や遅しと咲き始めています。一年半ぶりの宝永火口へのワンデリングに、心をおどらせた一日でした。このまま富士山の日常が戻ってきてくれるといいですね。

富士山自然科学研究所 大澤 能孝

「花は咲く」

心の込められたピアノの音色に、涙が溢れます。今まで聴いたどの「花は咲く」より、心に染み込んでくる音色。「結構忙しかったんですけどね、夜遅くまで毎日毎日練習したんですよ」。安倍元総理のお言葉に、さらに涙が溢れます。

ミルテ

アイラブクラシック



レストラン デ・ジャヴゥ 今月のおすすめ

「DEJA-VU BENTO」

レストラン デジャヴゥの人気メニューがお弁当になって登場!レストランの御馳走を、ご自宅はいかがですか?ご予約お待ちしております。



DEJA-VU弁当 1,100円～

※前日までのご予約にて承ります。
※個数が多い場合は、お早めのご連絡をお願いします。詳しくは、レストランデジャヴゥまでお問い合わせ下さい。

Restaurant DEJA-VU TEL 0544-24-1114

facebook



十六市

16日(火) 『真夏の十六市』

熱中症対策とコロナ対策をもう一度…お願いします。
飲料プレゼント お一人様1本!!



にもめ市

9月の予告です

9月8日(木) 『にしの市&富士宮いいじゃん』 15:00~17:00頃

にしの市と駅前通り商店街の出張販売サービス「富士宮いいじゃん」とコラボ。
生鮮食品・惣菜・弁当・スイーツ・雑貨・カフェメニュー・衣類…など、市内外の逸品販売をお楽しみください。



編集室

7月号の富士山の写真にお便りいただきました。「夏模様の富士山、この景色も嬉しいです。ね。」(清様より)ありがとうございます。(ザ・おんな)

8月のピックアップ

富士宮文化会館 23-1237	富士ロゼシアター (0545) 60-2500	沼津市民文化センター (055) 932-6111	静岡市清水文化会館マリナート (054) 353-8885	静岡グランシップ (054) 289-9000
■小ホール 27日(土) 富士山ピース&アートフェスティバル ■展示室1 13日(土)・14日(日) 昭和の思い出 真空管ラジオ展 ■展示室3 26日(金)~28日(日) 写友 定期写真展示会	■大ホール 8日(月)・9日(火) ロゼこどもサマーフェスティバル ホール探検隊 ※事前申込が必要です。詳細はロゼシアターのホームページをご覧ください。 21日(日) ディズニー・ワールド・ビート2022 JAZZ ANIMALS~夢を奏でる動物たち ■展示室全面・特別展示室 27日(土)・28日(日) ロゼこどもサマーフェスティバル トレインフェスタinロゼシアター ※事前申込が必要です。詳細はロゼシアターのホームページをご覧ください。	《9月の予告》 9月4日(日) 沼津市民文化センター開館40周年記念 SPAC-静岡県舞台芸術センター 「みつばち共和国」 開演14:00 好評発売中 一般1,800円 高校生以下900円 ※推奨年齢:7歳~ ※3歳未満入場不可 《10月の予告》 10月8日(土) 近藤真彦 Masahiko Kondo 2022 Live Tour 「M5K8 Fifty-Eight」 開演17:00 8月6日(土)一般発売開始 前売8,800円 当日9,300円 友の会8,300円 (1会員2枚まで割引価格) ※3歳以上入場可	■大ホール 28日(日) 「チャギントンファミリーコンサート」 静岡公演~チャガールのドタバタ運動会~ チャギントンの街から飛び出したウィルソン・ココ・ブルースターたちのうたっておどるスペシャルコンサートを楽しもう! ①10:50~(開場10:20) ②13:40~(開場13:10) ③16:30~(開場16:00) ☆スペシャルステージあり! ※開演55分前よりロビー開場予定 指定席 通常チケット(2歳以上) 3,850円 特典付チケット(2歳以上) 4,950円	■大ホール・海 11日(木祝) キノ・イグラーの不思議の国のえいがかん えいが券500円 14日(日) グランシップ ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2022 前売り1,000円 当日1,200円 ※小学生以下無料 ■6階交流ホール・展示ギャラリー 27日(土)・28日(日) こどもたちとつくるおとぎの世界 ~不思議の国のアリス~ 入場料500円